allcinema

うたかたの戀（1935）

MAYERLING

メディア 映画
ジャンル ロマンス
製作国 フランス
色彩 B&W
時間 89分
初公開日 1946/11/12
公開情報 東和

【解説】

オーストリアのルドルフ大公とマリー・ヴェッツェラの情死事件を映画化。１９世紀末のウィーン。王室ハプスブルグ家は、国民との溝を深めていた。ある日起きた、学生と騎馬警官の衝突。取調官は検挙された学生の中に皇太子を見、腰を抜かしたが、一切は秘密にされた。宰相ターフェンは、皇太子を結婚によって落ち着かせようと、ベルギー王女との婚姻をとりもつ。皇太子は鬱憤を若い武官たちと酒色に耽ることで晴らしていた。そんな時ふと、酔漢にからまれていた令嬢を救ける。彼女は彼を大公ルドルフだとは知らない。その面影は深く皇太子の心に残った。そして、ある夜の観劇にマリーを認めた大公は彼女と秘かな逢瀬を続けたが、新聞記者セップスの匿名の手紙で二人の関係はマリーの母に知れ、彼女はトリエステの叔父宅に軟禁された。その失望に以前にも増して荒れる皇太子。が、マリーは叔父のもとを逃げ出してきた。大公は妻との離縁をローマ法王に申請、マリーとの結婚を望むが、にべもなく否決され、宮廷舞踏会での彼女との、最初で最後の晴れの場のダンスに心を決める。マイエルリングの山荘に向かった二人。初めての愛を交わした夜明け、安らかに眠るマリーを前に、大公は拳銃を取り出し、やがて二発の銃声が邸内に響いた……。マリーのダリューが美しいメロドラマの名作。

【クレジット】

監督	アナトール・リトヴァク	Anatole Litvak	
製作	シーモア・ネベンザル	Seymour Nebenzal	
原作	クロード・アネ	Claude Anet	
脚本	ジョセフ・ケッセル	Joseph Kessel	
	イルムガード・フォン・クーベ	Irmgard von Cube	
撮影	アルマン・ティラール	Armand Thirard	
編集	アンリ・ルスト	Henri Rust	
音楽	アルトゥール・オネゲル	Arthur Honegger	
	ハンス・メイ	Hans May	
出演	シャルル・ボワイエ	Charles Boyer	ルドルフ大公
	ダニエル・ダリュー	Danielle Darrieux	マリー・ヴェッツェラ
	マルト・レニエ	Marthe Regnier	ヴェッツェラ男爵夫人
	ヨランダ・ラフォン	Yolande Laffon	シュテファニー皇太子妃
	シュジー・プリム	Suzy Prim	ラリシュ伯爵夫人
	ジナ・マネス	Gina Manes	マリンカ
	オデット・タラザク	Odette Talazac	マリーの看護婦
	ガブリエル・ドルジア	Gabrielle Dorziat	エリザベート皇后
	ジャン・ダクス	Jean Dax	フランツ・ヨーゼフ皇帝
	ジャン・ドビュクール	Jean Debucourt	ターフェ伯爵

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ネイン・ゲルモン	Nane Germon	アンナ・ヴェッツェラ
ウラジミール・ソコロフ	Vladimir Sokoloff	
レイモン・エイムス	Raymond Aimos	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.